

商品化事例

きびそを使ったソフトウォールの商品化

【相手先企業】

株式会社紬の里

【内容】



結城紬の伝統技術を応用した開発支援を行いました。季節が感じられる住空間の間仕切りで、日本の生活文化を象徴するインテリア用品として評価されています。

※ きびそ

製糸の残渣（繭から糸を取る際、はがした外側のくずや繰り糸の際指先につく糸くずなどを集めて乾燥させたもの）

支援の内容

1) 開発経緯

伝統や技術、素材の拘り、健康や安全への気配りをコンセプトとし、「ソフトウォール」のネーミングで、現代生活へのアレンジを進めました。

2) 開発主旨

想定場面を「リビングでの季節感」、「玄関先などでの接客」とし、天然素材のきびそ、植物染め（藍、桜、梅など）は安全を感じさせ、四季を演出（暖かさ、涼しさ）します。

■ 活用例

（タペストリー）

サイズは、短冊状の平織りを基準モジュール（30cm 刻み）として、アタッチメントによる長さバリエーションも容易、リビング（タペストリーや暖簾、テーブ

ルクロス、ランチョンマット、コースター）、玄関先など（立体的なオブジェ、壁面のデコレーション）に活用できます。

3) 開発効果

国内のみならず LOHAS を代表する健康や環境に気遣う消費者にも興味が注がれ、日本の生活文化の象徴として期待できます。



■ 展示風景「いばらき住まい博」

□受賞等：「いばらきデザインセレクション 2006」選定、第 31 回全国伝統的工芸品コンクール入選

□新聞掲載：8/2 毎日新聞、10/9 日経新聞

□販売先：株式会社紬の里 結城市結城 2515 TEL 0296-32-8002

きもの銀座ふたば 東京都中央区銀座 1-15-14 TEL 03-3563-6677

□価格：短冊モジュール 30～180 cm 刻みで 834～2,573 円

基礎となった事業

平成 18 年度 試験研究指導事業

担当部門

産業連携室

主任研究員 佐藤茂

tel : 029-293-7212